

ぼくはイラクのサマーです。ぼくにおこったことをお話します。ある夏の日、家族と何人かの友だちと遊びに行った時です。

友だちと遊んでいるとおばさんが私を呼びました。



遠くで車に大きな荷物を乗せようとしているのが見えました。



聞こえないふりをして、遊び続けました。

友だちもぼくが小さいので重い荷物をもてないから、おばさんの言うことを聞かなくてもいいと言いました。

でもぼくの心の中で、「サマー、おまえは、イエス様のものなのだから、他の子とはちがうんだ。」という声を強く感じました。「今イエス様がぼくを呼んでいるんだ。」と言って友だちを置いて急いでおばさんを手伝いに行きました。

友だちはぼくをからかいましたが、肩にその大きな荷物を背負って、車に乗せているとき、友だちもいっしょにそれを運ぶのを手伝ってくれているのに気がつきました。



ひとりがこう言いました。「愛する人にイエス様は喜びをくださるね。」その時ぼくの喜びは100倍にも大きくなりました。

きみはどんなことをしたの？

言葉や口先だけではなく、
行いをもって誠実に愛し合おう。

(ヨハネの手紙一 3・18)

行いをもって愛することと、信仰は
どう関係があるの？

これは使徒ヨハネの言葉です。イエス様に対する信仰を口では語りながら、行いが伴わない共同体のある人々に、ヨハネはこう警告しています。

よくわかりました。愛の第一の特徴は、具体的であることですね。

イエス様は、すばらしい話によって私たちが愛されたのではありませんでした。善を行い、皆をいやし、より弱い人や貧しい人、疎外された人をはじめとして、出会うすべての人に全面的に応え、私たちのためにいのちを与えてくださったのです。

なにかイエス様がしたことを思い出しますか？

福音書を手にとってみて、どんなことがあるかさがしてみたらいいでしょう。

誠実に愛するとはどういう意味ですか？

キリスト教的な愛は、イエス様の内に示される愛の真理を基盤としています。

イエス様が示される方法と尺度によって愛することが必要なのですね。

メッセージはとてもはっきりしていますね。イエス様が強調されたように、本物のキリスト者であるようにすることですね。

誠実に生きること = 証しとなること
私がキリスト教を話す時、友達には私の行いを見ることになるのですね。

！私たちがイエス様の愛を証しするものとして生き始めましょう。

メモリーカード

言葉だけでなく
行いをもって
愛しましょう。
毎日の生活のなかで
出会う人たちから
求められる
慎ましい奉仕をから
始めてみましょう。



実行してみる...

福音書の中でイエス様がした具体的な愛を探してみましょう。:

Blank lines for writing notes.

RITAGLIA E PIEGA A METÀ, PUOI USARE L'INTERNO PER SCRIVERE I TUOI APPUNTI SU QUESTA PAROLA DI VITA

RITAGLIA QUESTA PARTE, PIEGANDOLA DIVENTRÀ UNA CARD UTILE COMPAGNA DI VIAGGIO.